

## ○ 病床機能再編支援給付金について

- 地域医療構想の実現に向けた取組の支援を目的とし、医療機関が病床削減や再編統合を行う場合に給付金を支給するもの(財源:地域医療介護総合確保基金(国負担10/10))。
- 給付金の受給にあたっては、医療機関が行う病床削減や再編統合が、地域医療構想の実現に資するものであるか、地域医療構想調整会議及び医療審議会において意見聴取を行う必要があること。
- なお、医療機関が行う病床削減や再編統合は、令和9年3月31日までに完了するものに限る。

## ア 岩手医科大学附属病院

	許可病床							稼働病床														
			対象3区分			回復期	休棟等			対象3区分			回復期	休棟等								
	A	B	高度急性期	急性期	慢性期			C	D	E	F	G			a	b	高度急性期	急性期	慢性期	c	d	e
①平成30年度病床機能報告	932	932	907		25						870	870	848		22							
②再編後の病床数	811	811	786		25						811	811	786		25							
①-②	-121	-121	-121	0	0	0	0				-59	-59	-62	0	3	0	0					
病床再編の年度内訳																						
令和2年度	0	0									0	0										
令和3年度	0	0									0	0										
令和4年度	0	0									0	0										
令和5年度	0	0									0	0										
令和6年度	0	0									0	0										
令和7年度	-40	-40	-40								0	0										
令和8年度	-81	-81	-81								-59	-59	-62		3							
計	-121	-121	-121	0	0	0	0				-59	-59	-62	0	3	0	0					

<p>地域医療構想の実現に向け必要な病床削減である説明</p>	<p>当院は、今年度、歯科及び一部の医科を除いた附属内丸メディカルセンターの診療機能を、当院へ移転・統合し医療資源を集約することで更なる高度医療の提供に努めることとしている。改修工事を伴う大規模な病院の再編となるこの期に、附属内丸メディカルセンターの機能集約のみならず、今後も継続して高度な医療を提供し地域医療構想における当院の役割を担っていくため、医療スタッフの負担軽減、効率的な配置並びに病床を効率的に高回転で運用することを目的とした病床削減を行う。</p>
---------------------------------	---

※R8年度病床削減（62床）について、今般の盛岡地域医療構想調整会議に諮るもの。

# イ 岩手医科大学附属内丸メディカルセンター

	許可病床							稼働病床						
			対象3区分			回復期	休棟等			対象3区分			回復期	休棟等
	A	B	高度急性期	急性期	慢性期			a	b	高度急性期	急性期	慢性期		
			C	D	E	F	G	c	d	e	f	g		
①平成30年度病床機能報告	50	50		50				22	22		22			
②再編後の病床数	0	0		0				0	0		0			
①-②	-50	-50	0	-50	0	0	0	-22	-22	0	-22	0	0	
病床再編の年度内訳														
令和2年度	0	0						0	0					
令和3年度	0	0						0	0					
令和4年度	0	0						0	0					
令和5年度	0	0						0	0					
令和6年度	0	0						0	0					
令和7年度	-50	-50		-50				-22	-22		-22			
令和8年度	0	0						0	0					
計	-50	-50	0	-50	0	0	0	-22	-22	0	-22	0	0	

地域医療構想の実現に向け必要な病床削減である説明

当院は、今年度、歯科及び一部の医科を除いた診療機能を、矢巾地区の附属病院へ移転・統合し医療資源を集約することで更なる高度医療の提供に努めることとしている。改修工事を伴う大規模な病院の再編となるこの期に、附属内丸メディカルセンターの機能集約のみならず、今後も継続して高度な医療を提供し地域医療構想における当院の役割を担っていくため、医療スタッフの負担軽減、効率的な配置並びに病床を効率的に高回転で運用することを目的とした病床削減を行う。

※R7年度病床削減（22床）について、今般の盛岡地域医療構想調整会議に諮るもの。

## ウ 西島産婦人科医院

	許可病床							稼働病床						
	対象3区分							対象3区分						
	A	B	対象3区分			回復期	休棟等	a	b	対象3区分			回復期	休棟等
			高度急性期	急性期	慢性期					高度急性期	急性期	慢性期		
		C	D	E	F	G			c	d	e	f	g	
①平成30年度病床機能報告	9	9		9				9	9		9			
②再編後の病床数	0	0		0				0	0		0			
①-②	-9	-9	0	-9	0	0	0	-9	-9	0	-9	0	0	0
病床再編の年度内訳														
令和2年度	0	0						0	0					
令和3年度	0	0						0	0					
令和4年度	0	0						0	0					
令和5年度	0	0						0	0					
令和6年度	0	0						0	0					
令和7年度	0	0						0	0					
令和8年度	-9	-9		-9				-9	-9		-9			
計	-9	-9	0	-9	0	0	0	-9	-9	0	-9	0	0	0

地域医療構想の実現に向け  
必要な病床削減である説明

盛岡構想地域は令和7年度における必要病床数と、令和元年度病床機能報告の許可病床数を比較した場合に、急性期・慢性期病床が過剰であり、盛岡構想地域の病床数の適正化のため、当医院の急性期病床を削減しようとするもの。

※R8年度病床削減（9床）について、今般の盛岡地域医療構想調整会議に諮るもの。